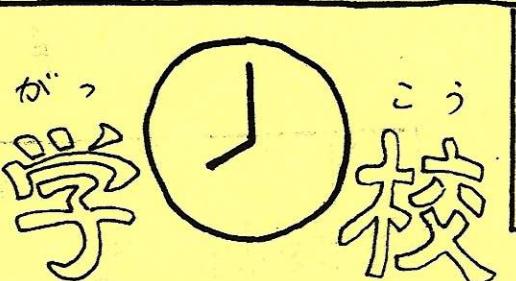


さようなら



こんにちば

「こうた、1年生でしょ！」(E.オ)
すとうあさえ／文 ふあしまりえ／絵
あたらしい本です。
かたばとこうたは、1年生。うちもとよりで、
ほいくえんもいっしょ。でも、このこうこうたは
かなにばかりいたすらをしてきます。
もうすぐかなり 夏くじょう日。
いつもこうたは、たのしい プレゼントをくれる
のですが、ことしは あたんじゅう会に
こうたをよぼうか どうしようか、かばは
まよっています。

「学校 つくりやった！」 佐藤みこ子
(E.ガ) エコール・エラマン・フレゼン 佐久間 寛厚
これは、学校を自分たちで“つくりやった人
たちの かばなです。
ダウン症の人たちは、絵をかいたり、ものを
つくりたりする。みんなのための学校がありせん
でした。だったら、自分たちで“つくりよ！”
というわけで、みんなでつくることに がんばりました。
どんな学校にしようかと考へて、下絵をつくり
つくりに絵をかいり、ベランダには やさいを
うえました。……
みんなのゆめを 学校といっしょに そだててく
すできな学校です。三重県にも あるんですね。

「いちねんせい」 谷川俊太郎 /詩
(E.ワ) 和田誠 /絵
“せんせいが
わたしの なまえを よびました
せんせいは
わたしの なまえを しってましたね”
これは、「せんせい」という詩のはじめです。
ほかにも、「あ」や「なまえ」となど、どれも
一年生のきむらが 伝わってくる詩が いっぱい。
4月からのあたらしい毎日が まちどおしく
はじけてくる。詩の絵本です。

「ようちえんに いきたいな」 (E.ヌ)
アンバー・スチュアート /文 レイン・マーロウ /絵
これも、あたらしい本です。
あひるようちえんに かぶつ あにいちゃんや
あねえちゃんたちを、ピヨくん、フワくん、チイ
ちゃんたちは、まいにち つながめていました。
“はやく ほくも あんなふうに いきたいな…”
ある日、おかあさんが いいました。
「ピヨくんも、すっかりあにいちゃんになつたわね。
あしたから ようちえんに いくことに しようか。」
ピヨくんは、うれしくて、ときめく、といました。



「きつねのテスト」 あざわただし /作
(E.カ) かいたやま けん /絵
だいすきな 学校で、あんまり すきじゃないのが
テスト。でも、こんな テストだったら 楽しそう。
ある日、学校の かえりみち の ごじこは へいな
かんぱんを見つけました。
くきつねのテスト ごじゅうに あはいりください
ふしきに あもって ほかをみると、ほんとうに
きつねが いひき います。
の ごじこは きつねの テストをうけることに
なりました。さあ、どんな テストが
はじまるの ごしう？